

自衛隊の皆さん。頼みます!!

東日本大震災発生から1ヶ月が経ちました。現場で今も活動している大勢の自衛官・後方支援している全国の自衛官の皆さん、小紙に寄せられたメッセージを受け取って下さい。日本中が自衛隊のみなさんを頼りにしています。そして、無事故と健康を祈っています

自衛隊員の皆様

このたびの震災復興、原発被災処理にあたりまして自衛隊の皆様のご活躍にはただただ感謝あるのみです。ましてご家族ご親族が被災されておられる隊員のみなさまにおかれては、ご自身の境遇を顧みられることなく復興支援に邁進されている現実にご心揺さぶられております。いざという時、国民が一番頼りとし期待を寄せ感謝の真を捧げる対象は自衛隊をおいて他にはありません。この国を護ってくださる自衛隊に国民として最大感謝をいたします。そしてこの事態にあらためて思うことは、『国防は最大の福祉』であるということです。日本国自衛隊！ほんとうにありがとうございます。
<世田谷の一草奔 杉山達郎>

格闘家 長島☆自演乙☆雄一郎、
自衛隊の皆様へのメッセージ！です。
『僕含め日本中が応援しています！想像を絶する環境でしょうがあなた方は希望です。ファイトファイトファイト!!』

自衛隊の皆様には、「感謝」という言葉以上のものしかありません!!!やはり、いざという時は、頼りになる存在です。被災された皆さんには、炊き出しをして、自分たちは、缶メシと乾パンだけでは・・・頭がさがります。TVのニュースで、被災した、子供が、「大きくなったら、自衛隊になる。」と言っていたのには、涙がでました。ありがとうございます!!!
<藤島 昇一>

被災地で黙々と遺体捜索をやっている隊員、昼夜を問わずトラックを運転して物資を運ぶ隊員、みんな本当にありがとうございます。なぜかテレビはこういう自衛隊員の活躍をあまり映してくれませんが、結局は最後は自衛隊の皆さんが頼りになることが今回の震災で国民もわかったと思います。若い隊員がこういう任務に真剣な眼差しで取り組んでいる姿を見て感動しました。本当の日本人の青年だと思いました。私の会社でもみんなが声を揃えて自衛隊ってやっぱリスゴイね！と素直に応援しています。今まであまり話題にならなかった自衛隊の事が話題になるようになりました。日本が復興するまでには何年もかかるとも思います。でもこの震災でここまでやってきている自衛隊の事は決して忘れません。私は何もできませんが、ここから応援しています。ありがとうございます！自衛隊の皆さん！
<三重県在住 40代男 会社員>

「自衛官カッコいい」なんて言って航空祭に行っはしゃいでいた自分が恥ずかしいです。体に気をつけて下さい。
<28歳女子>

あなた方は、日本の誇りです！
<久慈仁美>

被災地で今も活動している自衛官ありがとうございます。一人でも多くの人を救ってください!!!

この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。今回の震災で日本は多くのものを失いましたが、こんな想像を絶する状況の中で再認識できたものもあります。それは、決して怯むことなく国民を守ろうとする自衛隊員の強い意思。そして、被害を自分たちのこととして受け止めて支援する責任感。幾多の試練を乗り越えて来た自衛隊員のこうした気持ちがあれば、政府はダメでも日本は大丈夫だ。みんなが応援しています。がんばれっ自衛隊！
<埼玉県狭山市 小玉 啓介(会社員)>

戦後最悪の自然災害と国難に際し、自らの危険を顧みず、国民の笑顔と安心を取り戻すために、戦っておられる全ての自衛官の皆様へ、心からの敬意を表します。この国は、いつからか責任から逃げ、我欲のみを求める事が当たり前な価値観が浸透してしまっただけの感がありますが、そのような中、今現在被災地で戦っておられる自衛官の皆様、その後方支援をしている各地の自衛官の皆様の奮闘は、私たち日本人に、忘れていた大事な事を思い出させてくれる感があり、心から胸が熱くなります。自衛官の皆様を、心から誇りに思います。なかなかこういった意見は報じられる機会が少ないですが、今回の震災に際しては、大半の国民が、皆様に敬意を持ち、誇りに思っている事を、万が一心が折れそうになった時には思いだして下さい。しかし、危険を顧みず任務に臨む覚悟は高潔なものではありますが、死ぬことは名誉ではありません。皆様が危険な任務の中でギリギリの戦いに臨んでいる事は、健康に、生きて戻って下さる事が前提であり、その事が私たち国民の心からの願いです。どうか、危険に際しては、まずご自身のお体を最大限、お守りください。最後に、自衛官の夫や妻、家族を被災地に送り出しているご家族の皆様にも、併せて心からの敬意を表します。皆様の夫や妻、ご家族は、国難に際し、国民から尊敬を集め、今現在尊い任務についておられますが、そのお体を案じ、ご家庭で祈るようなお気持ちで留守を守っているご家族の皆様も、一緒に戦っておられる一員であると思っています。ご家族の自衛官の皆様が、ご無事に任務からご帰還されますよう、心からお祈りしております。あなた方もまた、私たち国民の誇りです。
<37歳、会社役員、中部方面隊防衛モニター、男性、桃野>

A K B 4 8の皆様からもメッセージを頂きました

【順不同 原文のまま】